

## 優先的に取り組む分野

『プラットフォームづくり』 ~地域の情報や担い手が集まる場づくり~

### コミュニティカレンダー作り

#### 進め方

- 対象の絞り込み
  - ・まずはターゲットを子どもに絞って取り掛かる。
- 情報の洗い出し
  - ・企業、ボランティアを含めた人材など様々な地域資源の把握が必要。
  - ・既存団体のもつ情報の共有。団体ごとの活動情報の整理を行う。
- 発信媒体の検討
  - ・誰も見られる媒体 紙面やHPなど。
  - ・受け手の手間を減らすことを念頭に検討する。
- 各団体の関係構築
  - ・地域内の各団体や組織が横のつながりを持ち、より活性化できることを目指す。
  - ・継続して実施することを目指す。

実施内容	ターゲット/対象
カレンダーを通して地域を知る内容とする。 行事の案内 ・季節の行事(ハロウィン、クリスマス) ・町会の行事 地域の情報 ・休耕農地活用 ・防災情報	子ども ・まずは、子どもをターゲットとする。子どもが楽しめる情報を掲載することで、大人にも広げることができる。 ・世代別、カテゴリ別などのターゲット設定も検討する。 ・いずれは、町会に入っていない人を含め、地域全体に届ける。
担い手/協力者	どこで/いつ/頻度
推進委員(担い手) ・各カテゴリーに精通した人達での推進委員を作る。 ・偏らない運営メンバー構成。 協力者 ・有償ボランティア ・子育て世代 ・社会福祉協議会 ・作業所 ・印刷会社	どこで ・川口小学校、上川小学校、川口事務所 いつ/頻度 ・月に1回の定例の打合せ ・必要に応じて臨時で打合せ
開始時期/スケジュール	必要な物資・資材など
開始時期...4月 スケジュール ・4月 : 情報の洗い出し ・5月~6月 : 地区や市全体の協力求める(広報等で呼びかけ)、情報収集 ・7月 : 紙面作成開始 ・秋口 : 紙面完成予定	発信媒体 ・紙 ・電子媒体、SNS 費用 ・印刷等にかかる資金 活動拠点 ・地域の小学校、川口事務所など

## 優先的に取り組む分野

『プラットフォームづくり』 ~地域の情報や担い手が集まる場づくり~

## マルシェの開催

### 進め方

推進会議に加え、有志での打合せの実施

まずは1回やってみて、頻度や規模、予算などを模索

- ・地域で収穫した野菜販売や地域の人材によるイベントなど、地域内のリソースで実施する。

情報収集・ヒアリング

- ・第1回の準備とともに、既存のマルシェの事務局に話を聞きに行く。

### 実施内容

メインはマルシェ

- ・地域でとれた野菜の販売。
- ・規格外野菜で売れないもの、収穫期に消費しきれないものなどを販売する。

イベントも実施

- ・中学生の部活の発表
- ・今熊太鼓の発表
- ・竹とんぼ教室
- ・美山の芸術村の作品展示 など

### ターゲット/対象

まずは、川口中学校区を対象

- ・新しく地域に入ってきた人
- ・子どもや高齢者
- ・生活に困っている方

### 担い手/協力者

担い手

- ・第1回目は地域の有志によるボランティア
- ・ゆくゆくは有償の業務として行うことを想定。

協力者

- ・ほかのマルシェの運営者
  - 恩方マルシェ
  - もとはちマルシェ
- ・農家(農産物販売を協力してもらう)
- ・中学生など若い世代(情報発信や、部活の発表で協力してもらう)
- ・地域の企業や大学との連携を探る

### どこで/いつ/頻度

どこで

- ・第1回目は川口事務所で行う。交通の便が良く、駐車場や広場があるため。
- ・その後、地域内の公園などでも実施を検討する。

いつ

- ・第1回目は2022年12月を目指す。
- ・準備期間、他の行事日程を考慮して決定。

頻度

- ・頻度は未定だが、コンスタントに実施する。

### 開始時期/スケジュール

実施時期は12月

実施までのスケジュール

- ・1月:ファンドへの応募締切
- ・3月:マルシェの企画完成
- ・4月以降:準備期間
  - 場所の確保、消防への連絡、市への申請
  - 農家やイベント実施者へ声かけ
  - 広報期間
- ・12月:マルシェ開催

### 必要な物資・資材など

資金

- ・ファンドを利用して資金調達を検討

機材・設備

- ・看板
- ・テント

交通手段

- ・無料シャトル

## 優先的に取り組む分野

『プラットフォームづくり』 ~地域の情報や担い手が集まる場づくり~

### 推進委員の設置

#### 進め方

- 各町会や、地域活動団体に推進委員を設置
  - 各団体から代表者でない人を推進委員とする。
  - 現状では代表者に負担が集中している状態を解消する。
- 推進委員を中心とした地域課題の共有及び情報発信の推進

#### 実施内容

- 推進委員の設置単位
- 各町内会や地域活動団体ごとに設置する。
  - 団体の代表者以外から選出する。
- 推進委員の役割
- 地域の困りごとや要望を集め、地域(推進会議)で共有する。
  - 地域のイベントや活動情報を集め、地域で発信する。

#### ターゲット/対象

- 仕事をリタイアした男性
- 60~72才の男性をメインのターゲットとする。
  - 退職後の男性に、地域との接点づくり、地域活動への参加支援をする。

#### 担い手/協力者

- 新メンバー
- 地域づくり推進会議の構成団体から
    - 町会
    - 学運協
    - PTA
    - 民生委員
    - 子ども会
  - その他参加者
    - 川口商店街(年1回集会あり)
    - 移動販売関係者
    - 上川ふれあいの里(NPO法人)

#### どこで/いつ/頻度

- どこで
- 川口事務所
  - 地域に点在している空き家
  - 小中学校の空き教室
- 頻度
- 3ヶ月に1回(年4回)程度

#### 開始時期/スケジュール

#### 必要な物資・資材など